

世羅町企画課収受		
世 第	号	受
	6.7.19	
処理期間:	月	日
分類		保存: 年

様式第1号(第5条関係)

令和6年7月19日

世羅町長 様

申請者

団体住所 世羅町別迫1960
 団体名 週末小規模就農生活を楽しみ隊
 代表者氏名 岸 浩 伸

令和7年度世羅町元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書

つぎのとおり世羅町元気な地域づくり応援事業のプロジェクト認定を受けたいので、世羅町元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱第5条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

1. プロジェクト名称

みんなで、もち米を植えてお餅つきしよう!

2. 補助対象事業費

400,000円

3. 目標金額(補助金交付希望額)

400,000円

4. 成立金額(事業の実施に最低限必要な補助金額)

200,000円

5. 添付書類

- (1) 事業計画及び収支予算書¹
- (2) 団体の規約又は定款
- (3) 事業位置図・事業実施場所写真
- (4) 団体の構成員名簿
- (5) 団体の決算書・総会資料
- (6) 見積書(又は設計書)
- ~~(7) 図面~~

次の点について了解のうえ申請してください。了解された場合は☑してください。

☑この認定申請は、プロジェクトの実施を希望する年度の前年度に行うものです。

認定申請と同一年度にプロジェクトを実施することはできません。

☑年度はプロジェクト実施年度を記入してください。

☑この認定申請書等は、ふるさと納税の募集等のため、世羅町ホームページに公開します。

事業計画及び収支予算書

1. 申請団体の概要

①団体名	週末小規模就農生活を楽しみ隊		
<input checked="" type="checkbox"/> 団体の規約又は定款を添付してください。			
②団体の代表者	岸 浩伸		
③代表者住所、連絡先	事務局連絡先(送付先) <small>*連絡先等が異なる場合には記載してください</small>		
<input checked="" type="checkbox"/> 代表者及び事務局の住所・連絡先は公開しません。黒塗りとします。			
④設立(発足)年月	令和6年7月1日		
⑤構成員	会員数	5名	うち町民 2名
	スタッフ	名	
<input checked="" type="checkbox"/> 構成員名簿を添付してください。(構成員名簿は公開しません。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 5人以上で構成される団体が補助対象団体となります。			
<input checked="" type="checkbox"/> 町内に住所を有する者が構成員(会員)に複数名必要です。			
⑥設立目的・趣旨	過疎化・高齢化が進み、耕作放棄地が増えつつある播反地区において、安全な食に関心ある都市部の家族等を呼び込み、田植えから収穫までの年間を通じた農業体験を企画・運営し、関係人口の増加を図ると共に、将来の週末小規模就農者や移住者を獲得して、活気ある地域づくりに資する。		
⑦主な活動分野 (特定非営利活動分野から3つ以内でチェックを入れてください)	<input type="checkbox"/> ①保健・医療・福祉	<input type="checkbox"/> ②社会教育	<input checked="" type="checkbox"/> ③まちづくり
	<input type="checkbox"/> ④文化・芸術・スポーツ	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤環境保全	<input type="checkbox"/> ⑥災害救援
	<input type="checkbox"/> ⑦地域安全	<input type="checkbox"/> ⑧人権・平和	<input type="checkbox"/> ⑨国際協力
	<input type="checkbox"/> ⑩男女共同参画社会	<input checked="" type="checkbox"/> ⑪子ども健全育成	<input type="checkbox"/> ⑫情報化社会
	<input type="checkbox"/> ⑬科学技術	<input type="checkbox"/> ⑭経済活動	<input type="checkbox"/> ⑮職業能力開発・雇用機会拡充
	<input type="checkbox"/> ⑯消費者保護	<input type="checkbox"/> ⑰その他()	
⑧過去1～2カ年の主な活動実績、年間事業規模、今後の取組み予定	(一昨年度) 除草剤以外農薬散布をしない米農家として、田植え、稲刈り、餅つき等の農業体験等を企画・運営し、延べ120名近くの来園者を得て、農地を守り田舎で暮らすことへの理解増進を図ってきた。		
	(昨年度) コロナ禍も終焉、上記同様の体験に延べ200名を超える来園者を得た。また交流の中で、主食であるお米作りに興味をもっている方がいることを実感し、空き民家と小さな圃場・畑をセットにした新企画「明るい農村」を試行、加えて、味噌や糠漬け等、発酵食品を使った賄い食の提供も充実させ、宿泊し飲み語り合える多彩な才能をもった仲間も得た。		
	(今後の取組み予定) 目指すのは「週末小規模就農生活」を楽しむ就農者の獲得。一反程度の田圃で安全なお米を作る家族等を増やすことで賑やかな地域をつくりたい。将来は、近傍の古民家を借受け、宿泊できる交流拠点として改修し、何時でも軽易に利用できる施設として整備したい。		
<input checked="" type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症の影響により、過去2年間の主な活動実績がない場合、過去5年以内の主な活動実績などを記載してください。			

2. 事業計画

①プロジェクト名称	みんなで、モチ米を植えてお餅つきしよう！	
<input checked="" type="checkbox"/> プロジェクト名称はふるさと納税等を募集する際にも使用するため、簡潔で分かりやすい名称としてください。		
②このプロジェクトに取り組む理由	<p>小さな圃場で田植えから稲刈り、更に年末の餅つきまで、お米作りに係る作業を各種イベントとして案内し、小規模な米作りや農家の暮らしを体験して頂く中で、地域住民と交流し、就農に対するハードルを下げ、耕作放棄が予想される圃場を週末就農者や、移住を検討している方々に斡旋し、関係人口の増加を図り、子供の声が聞こえる活気ある元気な地域としたい。</p>	
<input checked="" type="checkbox"/> 社会的背景や地域の現状を踏まえて、プロジェクトの必要性や目的など記載してください。		
③実施場所及び効果の及ぶエリア	実施場所	世羅町大字別迫1960番地周辺
	効果の及ぶエリア	播反地区
<input checked="" type="checkbox"/> 具体的な施設整備やイベントを行う場所の分かる地図・写真を添付してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 必ずしも町内で実施する必要はありませんが、効果が町内に及ぶことが必要です。		
④実施予定期間及びスケジュール	令和7年4月1日～令和8年2月28日	
	4月～6月	田植え体験 2回位
	7月～9月	草取り・草刈り体験 2回位
	10月～12月	稲刈り・天日干し体験2回位、お餅つき体験1回
	1月～2月	圃場整備体験 2回位
<input checked="" type="checkbox"/> プロジェクトの実施年度は申請年度の翌年度になります。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね四半期毎のスケジュールを記載してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 2月末までの事業完了・実績報告が必須となります。		
⑤実施内容	<p>現在、農園が行う農業体験に参加されている方々や、実家を離れて暮らす地域の子供等家族を対象に催しについて案内し参加者を募る。</p> <p>主対象は小さな子供連れの家族で、年間の主要行事として、田植え、稲刈り、お餅つきを企画・運営するとともに、希望者には付随する前後の農作業も案内し共に働き、賄い食を囲み、語り合える賑やかな田舎暮らし体験を提供する。</p> <p>小型の農機具、或いは共同作業で自分達が食べる安心なお米を作れることを実体験し、週末就農・移住への動機づけを図る。</p> <p>それぞれの活動は農園便り等で発信し参加者の拡充を図る。</p>	
<input checked="" type="checkbox"/> 具体的な建物、モニュメント等の施設整備内容やイベント等の開催内容などを記載してください。 <input checked="" type="checkbox"/> プロジェクトの進め方や実施方法（活動地域・対象者）など、確実な実施ができるかも記載してください。 <input checked="" type="checkbox"/> プロジェクトへの地域の住民・企業等の参画の度合いなど、地域を巻き込む取組みを記載してください。 <input checked="" type="checkbox"/> プロジェクトのアピールポイント（活動の独創性・工夫している点・熱意）なども記載してください。		
⑥プロジェクト実施翌年度以降の取組み	<p>お米作りは続きます。飯米づくりを希望される方に耕作放棄が予想される圃場を斡旋するとともに、共同で使用できる小型農機具等を逐次整備していく。</p> <p>併せて、近傍の古民家を借受け、宿泊・研修できる施設に改修し、その施設を活用し味噌作り等の講習会で地域住民との交流機会を拡充・拡大していきたい。</p>	
<input checked="" type="checkbox"/> 整備した施設等の活用方法や、イベントや取組みなどの翌年度以降の継続性を記載してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 自立的な活動の継続が期待できる取組みかどうかポイントとなります。		
⑦実施効果	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化等による離農者の農地を借受け、耕作放棄地の拡大を防ぐ。 ・年間をとおした催しを継続することにより、関係人口の繋ぎ止めを図る。 ・農薬・化学肥料の使用を抑えた、河川上流の小さな圃場でこそ可能な取り組みであり、同様地域の先例となる。 ・水資源や環境の保全、子供達の食育教育にも寄与できる。 	
<input checked="" type="checkbox"/> 地域の課題解決につながる効果を具体的に記載してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 町内の他の地域への波及効果も記載してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 町の魅力を町外に広く発信するなど町外への効果もあれば記載してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 団体等の利益が発生する場合には、地域の利益が上回ることを具体的に記載してください。		

3. 収支予算

【①支出】

区 分	内 訳	金 額
備品購入費	イベント用 テント × 1	109,780
備品購入費	お餅つき徳用 3点セット × 1	76,800
備品購入費	ステンレス調理台 × 3	62,640
消耗品費	ステンレスざる × 3	58,890
消耗品費	大人・子供用 杵 × 2	14,320
消耗品費	お餅保管用 コンテナ × 10	15,290
消耗品費	賄い用 大鍋 × 2	24,200
原材料費	ヒメノモチ箱苗 × 14	12,012
燃料費	農機具用 軽油・ガソリン	10,000
雑 費	BBQ用消耗品 木炭・紙皿等	16,068
合 計		(a) 400,000

【②収入】

(補助対象経費算出)

区 分	内 訳	金 額
		(b)
補助対象経費	(a) - (b)	(c) 400,000

(目標金額) *目標金額は補助金申請額で、補助金の上限となる額です。

区 分	内 訳	金 額
目標金額 (補助金申請額)		400,000
自己資金 (会費など)		
その他 (寄付、利息など)		
合 計		(c) 400,000

(成立金額) *成立金額はプロジェクトの実施に最低限必要な金額で、下回った場合には補助金は交付しません。

区 分	内 訳	金 額
成立金額		200,000
自己資金 (会費など)		200,000
その他 (寄付、利息など)		
合 計		(d') 400,000

参加費を徴収するイベントなどは参加費相当額を補助対象経費から除きます。ただし、参加費相当額を確認するため、支出には参加費相当額も含めた金額を記載してください。

「区分」の欄には、講師等謝金、旅費、印刷製本費、委託料、備品購入費などを記載してください。

「内訳」の欄には、収入及び支出毎の概要（積算根拠など）を記載してください。

金額の根拠となる書類（カタログ、見積書等）を添付してください。

建物の整備などの場合は、図面を添付してください。

目標金額、成立金額は20万円以上1000万円以下の範囲で、千円単位で記入してください。

(c)と(d)・(d')は、必ず一致させてください。

本様式を元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱第6条に基づく補助金交付申請の際に使用する場合は、(成立金額)の表への記入は不要です。

4. 確認事項（次の事項を確認し、してください）

- ① 元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱ならびに元気な地域づくり応援事業補助金申請要項の内容を順守したうえで、本申請を行います。
- ② 「元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書」並びに添付書類の記載内容は真実であり、虚偽の内容はありません。
- ③ 個人情報について次の事項に同意します。
- ・申請書、変更申請書、実績報告書および添付した資料に記載されている事項は、当事業の運営に必要な範囲で、審査会委員や世羅町が取得・利用すること、また、ふるさと納税の募集や結果を公表するため、これらの情報が世羅町ホームページ等に公開され、マスコミ等一般に公開されること。
 - ・公開審査会の際に、提出された書類を基に作成した申請内容要約書を一般に配布すること。
- ④ 申請内容について、詳細な情報・資料を求められた場合は提供します。
- ⑤ 各種法令等を遵守し、申請内容を必ず実施します。申請したプロジェクトが成立したにも関わらず、事業を実施しなかった場合は、成立通知書を受け取った日の属する町の会計年度及び翌会計年度にこの補助金の申請をすることができないことを了承のうえ、申請します。
- ⑥ 本事業により整備した施設等の財産は適正に管理します。また、整備後5年間は、補助目的・申請内容に沿って使用します。

上記の点、確認しました。

団体住所 世羅町別迫1960

団体名 週末小規模営農生活を楽しみ隊

代表者氏名 岸 浩 伸



・個人情報の保護に関する法律(平成15年5月30日法律第57号)に基づき、申請者の個人情報は本事業を遂行するために必要な範囲に限定して利用します。

【自由記述】プロジェクトに対する意気込みなど、自由にご記入ください。

将来的には、自分や家族が食べる主食（お米）を作ってみたいと思っている方々に、週末就農生活をご提案したいと思っています。

そのための第一歩として、みんなでモチ苗を田植えし、稲刈り・天日干しし、脱穀・精米して、最後に、石臼でお餅つきをしながら飲んで語って収穫に感謝するイベントです。

大型機械化とかスマート農業化とかには逆行し、収量もさほど期待できませんが、過疎化が進む小さな田圃だからこそできる、賑やかなお米作りを、みんなで楽しみましょう。

◎最後にチェックしてください。申請書類・添付書類に漏れはありませんか？

<input checked="" type="checkbox"/>	内容（【必須】となっているものは必ず提出が必要）	公開・非公開
<input checked="" type="checkbox"/>	【必須】元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書（様式第1号）	公開
<input checked="" type="checkbox"/>	【必須】事業計画及び収支予算書（様式第2号）	加工公開
<input checked="" type="checkbox"/>	【必須】団体の規約又は定款	公開
<input checked="" type="checkbox"/>	【必須】事業位置図・事業実施場所写真	加工公開
<input checked="" type="checkbox"/>	【必須】団体の構成員名簿	非公開
<input checked="" type="checkbox"/>	【必須】団体の決算書・総会資料	非公開
<input checked="" type="checkbox"/>	【必須】見積書（又は設計書）	非公開
<input type="checkbox"/>	図面（施設整備が伴う場合は必須）	公開

*公開とされているものはホームページで公開します。加工公開とされているものは、一部加工したうえで公開します。

*著作権等のため、公開としているものも加工することがあります。

*申請者が希望された場合、非公開としているものも加工のうえ公開する場合があります。

*書類は可能な限り電子データでも提出してください。

*書類は公開審査会でコピーを配布する場合があります。